

お日さまのあたたかさを感じます もうすぐ春ですね

JAしもつけ



毎月18日は「3食ごはんの日」

朝ごはんをしっかり食べて シャキッと一日を過ごしましょう



押絵でおひな様づくり(藤岡地区女性会)

特集

しもつけ



ありがとう企画2017 おもいで写真館・・・2

<http://www.ja-shimotsuke.jp/>

皆さまへの日頃の感謝を込めて ありがとう企画2017 in 草津



ごあいさつ

今年も多くの組合員の皆さまにご参加いただき、お楽しみいただけたものと手ごたえを感じております。今後も皆さまに寄り添うJA、そして皆さまにもJAの良き理解者になっていただけるよう事業に励んでまいります。



JAしもつけ代表理事組合長
神 永 信 男

JAしもつけでは、日頃からお世話になっていらっしゃる方々に感謝の意を込めまして、管内統一の

組合員の皆さまに感謝を込めて、1月30日・31日の2日間、群馬県の草津温泉で旅行「ありがとう企画2017」を開きました。3年目を迎える今年は118人にご参加いただきました。

「組合員のみなさまに『ありがとうと感謝をこめて』の2日間」と題し、温泉や各種レクリエーション、ものまねタレントによるステージショーなどをお楽しみいただきました。

お楽しみの宴会では、家族や仲間同士で料理に舌鼓を打つとともに、人気ものまね芸人の葉月パルさんをゲストに迎えてのステージショーを満喫しました。

Contents

JAしもつけ 3月号 2018.3

227
No.

2～3	ありがとう企画2017 おもいで写真館	10	しもつけ文芸
4～5	営農トピックス	11	JA自己改革一口メモ
6～7	みんなのひろば	12～15	しもつけインフォメーション・レシピ
8～9	しもつけトピックス	16	今月のお楽しみ

シモンちゃんのカメラレポート

ありがとう企画2017 おもいで写真館



シモンちゃん



クイズに答えてスタンプを集めよう！



長時間のバス移動、お疲れさまでした。



いくつかカップインできましたか？



的をめがけて、それっ！！



金八先生…じゃなくて、葉月バルさんとパシャリ



芸人・こち亀子さんの歌声にうっとり



飲んで食べて大盛り上がり♪



お待ちかねの大宴会

今後ともよろしくお願いいたします

イチゴの販促活動を実施



栃木・大平が合同でPR



苗を手渡す栃木・谷中克巳部会長



イチゴを手渡す大平・戸田忠司組合長



店頭での手詰め実演販売

2月9日から11日にかけて、栃木県産者と大平町産者生産出荷組合の役員、生産者、JA役職員ら17人が出荷先の山形県米沢市で「栃木県産」と「おとめ」の魅力を発信しました。

量販店での生産者による手詰め実演販売や地元テレビへの出演、米沢市長へイチゴやプランター苗を贈呈するなど販促促進活動を実施。第41回上杉雪灯籠まつりでは生産者・JA役職員が来場者へイチゴ1,500人分を無料配布し「安全安心でおいしい」イチゴをアピールしました。

イチゴ生産組織連絡協議会

イチゴ生産組織連絡協議会が2月21日、一体化販売先である東京青果市場圏内の量販店3店舗で販促活動を行いました。協議会では、JAしもつけブランドの確立と安定的な売り場確保を目指し、各イチゴ生産組織が協力して契約販売に取り組んでいます。

イベントでは、特設会場を設けて試食を兼ねた生産者による手詰め対面販売を行い、しもつけ産イチゴの品質・食味を最大限にアピールしました。



店頭での手詰め実演販売



第19回

枝肉共励会

田村昇司さんが

最優秀賞

JA しもつけ牛肉部会



最優秀賞に輝いた田村昇司さん

JAしもつけ牛肉部会は1月26日、栃木市で第19回JAしもつけ肉牛部会枝肉共励会の褒賞式を開きました。部会員や行政機関、JAグループ役員ら26人が参加し、最優秀賞の田村昇司さんら5人が表彰状を受け取りました。

枝肉価格の下落にも耐えうる肉牛肥育経営の育成と安定を目指し、管内の肉牛肥育技術の向上と品質改善が目的です。

今回は部会員16人

が黒毛和種と交雑種計36頭を出品し、昨年12月12日に枝肉審査を実施。審査員5人がサシの入り方や赤みのバランス等を確認し、入賞5点を選びました。

審査委員長を務めた下都賀農業振興事務所の池田純子係長は「日頃の徹底した管理、枝肉重量・単価とも高く素晴らしい出品牛が多かった」と講評しました。

その他の受賞者は次の通り



【優秀賞】

松本清作さん

猿山芳昭さん

【優良賞】

(有)前日光ファーム

(代表)工藤光佳さん

神田俊光さん

おめでとうございます

壬生町の小中学校へイチゴ提供

- 食育応援事業 -



小菅町長（右）にイチゴを手渡す神永組合長（左）

J A しもつけは壬生町の小中学校の給食に地元産イチゴ「とちおとめ」を提供しました。2月5日には、壬生町役場でイチゴの贈呈式が開かれ、神永信男組合長が小菅一弥町長にイチゴを贈呈しました。

イチゴの提供は、子どもたちへの食育応援事業の一環。将来を担う子ども達の食や農業への関心を高めるとともに、地域の特産品を広く知ってもらい、郷土に対する愛着を深めてもらいたい考えです。

イチゴは2月21日と22日に分けて給食のデザートで配膳。22日には、稲葉小学校で生産者3人を招いての交流給食会が開かれました。

平成30年産に向けて土壌診断

- 大平南瓜愛好会 -

大平南瓜愛好会は1月30日、大平地区営農経済センターで土壌分析の講習会を開きました。6月中旬から出荷が始まる平成30年産力ボチャの定植前の土壌状態を確認し、栽培に向けて注意点を明らかにしました。

12月下旬に採取したサンプルを分析。J A グリーン栃木の担当が生産者一人ひとりに土壌診断書を使って結果を説明しました。



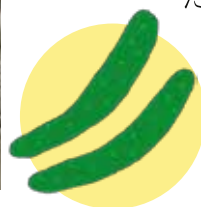
講習を受ける生産者

各生産組織が目ぞろえ会

- 高品質出荷へ -



1/26 大平町苺生産出荷組合



1月から2月にかけて、各地区の生産組織が目ぞろえ会を開きました。

各品目で本格出荷が始まった今の時期に規格や荷造り方法を再確認して目合わせすることで、足並みのそろった出荷・市場での有利販売を目指します。

市場関係者を交えての目ぞろえでは、規格表に基づき現物を確認しながら、選果や梱包、今後の管理のポイントなどを積極的に話し合いました。



2/22 栃木キュウリ部会



2/9 壬生トマト部会

ひろば

JA 職員が 授業

開講

小学生が施設見学しました

栃木市立大宮南小学校と国府南小学校児童は1月23日、栃木地区営農経済センターの施設を見学しました。3年生21人が参加し、生産者やJAの仕事について理解を深めました。

センター職員がJA事業の概要や農産物が家庭に届くまでの流通経路について説明後、集荷所とライスセンターを見学。児童たちは「どんな品種が集まりますか」「どれくらいの量を出荷していますか」など、職員に積極的に質問しました。

見学を受け入れた別井正和センター長は「児童は楽しそうに説明に聴き入っていた。農業や作物に興味をもってくれればうれしい」と話しました。



イチゴの集荷について説明する職員



難しそうな機械に興味津々



粳すり後のお米はどちらかな？



岩舟/E.Sさん/78歳/男

直売所「いなばの郷」の焼き芋が大好きです。嫁がわざわざ買いに行ってくれることもあります。

☞コメント

冬の焼き芋…なぜあんなにおいしいのでしょうか。直売所に入ると甘くておいしそうな匂いが充満していて、ついつい買って食べたくなってしまうよね。いつも我慢するのが大変です。



藤岡/I.Hさん/76歳/女

老人会で2年前から輪投げを始めました。1・2月が休みだったので道具を借りて自主練習に取り組んだおかげで少し上達しました。今度集まって輪投げをするのが楽しみです。

☞コメント

お休みのときも自主練習なんて素晴らしいですね。次の集まりは3月中でしょうか。2カ月間の練習の成果を見せて、驚かせてしまいたいです！！



岩舟/S.Tさん/65歳/女

いつもレシピコーナーを楽しみにしています。材料がないときは別の食材を使ったり、味付けを自分流にアレンジしたりして、上手にできた時は自慢したくなります。

☞コメント

毎日ごはんの準備をしていると、何を作ろうか思いつかない日もありますよね。私のお弁当はいつもワンパターンになりがちです。一つ新しいレシピを覚えればそこから料理の幅が広がるから助かります。いろいろチャレンジしたいものです。



このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またJAについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。（掲載できない場合もあります）

読者からのお便り

地元産が
たっぷり



みんなの

大宮北小学校児童と交流給食会

栃木農産物直売部会の川又芳江さんと小栗久四郎さんが市立大宮北小学校で開かれた「感謝の会」に参加しました。この会は、授業などでお世話になった地域ボランティアの方々に感謝を伝えるために生徒たちが役割分担して開いた会です。部会は、学校給食へ農産物を提供していました。

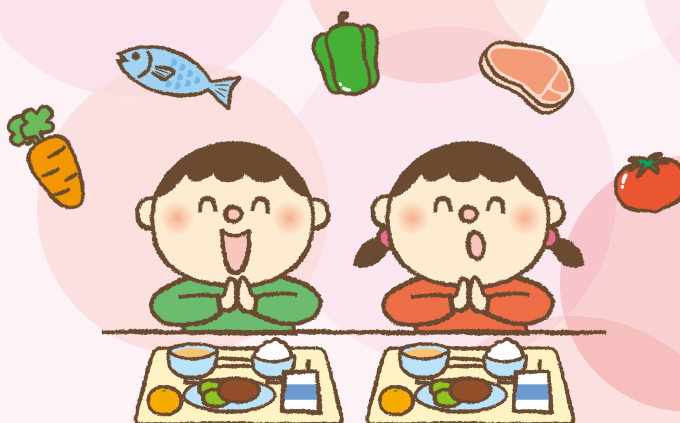
当日は、会のあとに給食を一緒に食べて交流し、楽しい時間を過ごしました。



地元産がたっぷりおいしいね!



おいしい給食にニッコリ笑顔 😊



読者からのお便り

コメント本音

栃木 / T.S さん / 73 歳 / 女

土の中からは春の芽吹きがそこかしこに見られるようになりました。老犬との散歩途中、四季折々の恵みを感じ心が温かくなります。

コメント

小さなお花や吹き抜ける風、お隣さんのごはんの匂い…何をとっても季節の移ろいを感じることができますね。愛犬のお散歩はそんなことに気づかせてくれる素敵な時間ですね。



コメント

栃木 / N.N さん / 59 歳 / 女

裏の畑でふきのとうを15個見つけました。さっそくふきみそを作って食べました。苦みがあってとてもおいしかったです。

コメント

ふきのとうといえば、天ぷらやN/Nさんの作ったふきのとうみそ。それ以外にも、擦りおろした山芋にザク切りのふきのとうを混ぜて揚げる料理もあるそうです。今年は色々な食べ方を試したいですね。

コメント

大平 / Y.H さん / 44 歳 / 男

冬季五輪が始まりました。4年に一度ということもあり毎日楽しみです。1個でも多くのメダルを取れることを期待しています。

コメント

たくさんの選手が活躍しましたね。どの競技も応援に力が入りましたし、競技後の選手のコメントには心にグッとくるものがありました。

◎活性化へ栃木市と協定

ＪＡしもつけとＪＡかみつが、栃木市は「地方創生推進」と「地域社会経済の継続的発展」に関わる包括連携協定を結びました。栃木県内では、複数ＪＡとの締結は栃木市が初めてです。地域住民に対して「行政だけ、ＪＡだけでは行えないサービス」の提供と地方創生の推進・実現を目指します。

2月7日に開いた締結式には、神永信男組合長やＪＡかみつがの大橋正春組合長、鈴木俊美市長が出席しました。ＪＡと市は協定に基づき、地元農産物の積極的なＰＲ・ブランド力強化のほか、災害時の復旧・復興支援と農産物などの支援物資を提供できる体制づくりにも取り組んでいきます。



左から、大橋組合長・鈴木市長・神永組合長

《協定内容》

- ①農業生産振興と農業者の所得増大推進
- ②地域住民に必要なサービスの提供による地域社会経済の持続的発展
- ③地域活性化
- ④栃木市地方創生に必要な事項の支援

◎ロープレ大会で演技披露

1月20日、宇都宮市で「ＪＡバンク栃木窓口ロールプレイング大会」が開かれました。この大会は、支店窓口担当者の取引業務の向上が目的で、今年も県内10ＪＡから代表者が出場。窓口業務の技術を競い合いました。

ＪＡしもつけ代表として、大平支店の岸和子さんが出場しました。岸さんは少し緊張しながらも堂々と演技し、日々の業務で培った技術と大会に向けた練習の成果を存分に披露しました。



演技する岸さん（左）

◎最優秀賞は栃木「よっとこれ」

ＪＡは2月14日、農産物直売所コンクール最終審査を行いました。11月に続き、今回も無通告で実施。審査の結果、栃木地区「よっとこれ」が最優秀賞に輝きました。

審査員は女性理事やＪＡ役職員、関係機関の担当者7人が務め①店づくり②商品③接客対応④を採点し、最後に店舗の販売実績を反映させ審査しました。

今後もＪＡ直売所は「食と農」を合言葉に地域に根ざし、地元消費者に必要とされる店舗の実現を目指して運営していきます。

総合結果

【最優秀賞】

栃木「よっとこれ」

【優秀賞】

壬生「いなばの郷」

【優良賞】

岩舟「花野果ひろば」



採点する審査員



あいさつする小道部長

◎理事会傍聴しJAを学ぶ

神永信男組合長は「この傍聴が今後の青壮年部運営の活性化につながってもらえるといい」と呼びかけました。小道泰紀部長は「自己改革の一環として、平成30年度から青壮年部からも理事を一名選出する。青壮年部としても一層積極的にJA運営に携わっていききたい」と話しました。

青壮年部員8人が1月29日、第11回理事会を傍聴しました。青壮年部では、毎年この時期に同様の傍聴を行い、JAの運営方法について知識を深めています。

◎女性大学でハウレンソウ収穫

手芸は、講師に須藤恵子さんを招いて行い、前回講座で教わった部分の続きから編み始めました。複雑な編み方に苦戦することもありましたが、慣れてくると編むのが速くなり、時間内にベストを完成させた参加者もありました。

2月2日、JAは女性大学第10回講座を開きました。今回はハウレンソウ収穫体験の他、手芸でベスト作りにもチャレンジしました。



収穫を楽しむ受講者



音色に聴き入る参加者

◎大正琴にうっとり

JAデイサービスセンターひだまりは2月11日、同施設で今年度最後の地域交流会を開きました。地元の高齢者グループ「藤井ゆうが会」の会員や地域住民ら計33人が参加し、大正琴の音色を楽しみながら交流を深めました。

大正琴を演奏したのは、栃木地区の「琴伝流」のみなさん。代表の荒川晴江さんから7人が「風雪ながれ旅」「だんな様」「岸壁の母」など8曲を演奏しました。参加者は大正琴の美しい音色に聴き入りながら、曲に合わせて手拍子し、歌を口ずさみなどして楽しみました。

職員もお客様も笑顔いっぱいの

2月 お客様感謝デー

2月15日・16日、日頃のご愛顧に感謝して管内各支店で「お客様感謝デー」を開催しました。支店それぞれお菓子やチョコバナナのプレゼントやボウリングゲームなど趣向を凝らした内容で多くのお客様をおもてなしました。

3月になり、JAしもつけは新年度を迎えました。今後もサービス向上に努めてまいりますので、みなさま宜しくお願いいたします。



ひもつけ文芸

俳句

30年元日朝日輝き大吉福

大栗ミヤ(壬生)

黒煙の陽光ささぎ遊水地

石井信一(藤岡)

【大宮支店句会】

春寒や幼元氣にかけまわり
如月や無事の産声待つ家族
梅薫る若い二人の門出かな
湯豆腐や意地のほりあい笑いあい
談笑の句座の仲間や春隣
春の雨君を見つけて走り出す

栃木タカ
神永節子
飯島初枝
内田道子
出井マキ
小野口道子

【壬生俳句愛好会】

ウイストをぎゅうと締めたい春コート

山椿八十路おんなの恋の花
恋猫の闇にひかる眼怖い声
ごめんねと孫のひとこと炬燵より
とび石やどこから香る沈丁花
耳たぶの痒し六十路の春燈下
黒猫と三毛睨みあう月朧
春雷や山は撫で肩怒り肩

さとうひろみ
金子恵
渡辺八枝子
木村伝一
けずかさちこ
山川都
いとうたけし
伊沢克明

【浜柿栃木支部】

朝刊を配るバイクや寒の月
受験生絵馬に願ひを託しけり
この先の深雪は踏まず森太初
八甲田山雪の中なる人柱
ほのかなる愛は告げ得ず卒業す
呢懇の太平山や雪景色

大橋正義
関塚トヨ子
岩瀬とき子
関口了平
田村哲夫
栃木光歩

介護車を見送り残る寒さかな
ひとすぢの轍の残る雪の朝
神宮の杜の深さや笛鳴ける
駅と駅繋ぐ鉄路や雪野原

川俣ミチ子
熊倉敬枝
大出義子
渡邊きよし

【大杉句会】

農耕車優先道路春の泥
春泥や刈株ゆるむ里田の面
野火の跡故郷の匂ひ流れけり
春めくや続く女の立話
裾はねの手もみ洗ひや春の泥
春泥やゆづられ通りゆづりやる

栃木光歩
知久新一
岡田照子
鈴木俊男
福田千代
佐藤榮江

【岩舟町小櫛吟社】

下萌や緑風苑の石だたみ
庭掃きの箒の先や下萌ゆる
山あいの休耕田の下萌ゆる
淋れ里の首無し地蔵や下萌ゆる
野にありて日々色新らた下萌ゆる
下萌を感じつ夫の墓詣で
石仏の御座(おわ)す狭庭や下萌ゆる

大沢みも女
池田恵琴
林秀代
小倉芳子
堀内康弘
麻生杉女

庭石のあたりちらく下萌ゆる

大阿久薫雄
池田涼舟

【三杉句会】

寒明けや土新しき埋立地
立春や沼辺に立てる鷺一羽
不器用に生きて米寿や「鬼は外」
寒明けや動き出したるトラクター

栃木光歩
川島泰子
大橋正義

川柳

優勝に栃木の栃と誇るなり

熊倉敬枝

上岡隆三(藤岡)

民族の融和が世界の雪解けに

佐武 朗(岩舟)

短歌

その昔戦場たりし要害山高き石段冷え冷えとせり

熊倉須美(栃木)

雪降りて姿いろいろ触れ合いて達磨あそびの遠い想い出

石川トク(藤岡)

寒風に身をさらしての畑ごと布がたすけるほほかむりかな

藤田 直(壬生)

星となる母の手ほどき思い出し材料揃えしもつかれ作る

泉 幸代(栃木)

しんどいねまつたくしんどい夜だから二人は炬燵でおでんのお酒

山川勝三(壬生)

深雪や東武駅まで曾孫の通学路作りしトラクターここにあり

永田良子(大平)

ガラス越す熱き陽光頭に当て赤いバイクの去るを見送る

安生ひでお(都賀)

嫁せし頃月三俵の米食す今想像出来ぬ十四名家族

毛塚 雪(都賀)

里山の鎮守の杜の杉木立春雪被(かぶり)朝陽に映える

田島昭治(栃木)

いつまでも居座りてゐるこの寒波孫の作りし雪だるま動かず

田島歌子(栃木)

寒さにも暑さもたえて老びとの心いやしに集うひだまり

理三郎(壬生)

誕生餅背おいて曾孫立ちあがり重さにぐらりよるめき歩ゆむ

金子喜枝(大平)

なすすべを無くせし我に図書館の書をすめくれし嫁暖かし

須藤里子(大平)

短歌・俳句・川柳の投稿は各支店または本店総務課まで
締め切りは毎月8日(一人一首(句)でお願いします。
作品は楷書で丁寧に書いてください。

3 ライトアクション推進中!

～夕暮れ時からの夜間の交通事故防止～

ライト(前照灯)

早めのライト点灯、小まめな切替え

- 早め点灯により、歩行者や自転車の早期発見に努めましょう。
- 走行中は、小まめに「上向き」に切り替えて、視界の確保に努めましょう。

※前照灯の下向きは「すれ違い前照灯」、上向きが「走行用前照灯」です。

ライト(右)

右からの横断者にも注意

- 歩行者の死亡事故のうち、車から見て右側から横断する歩行者と衝突する事故が多発しています。進路の右側にも注意して走行しましょう。

ライトアップ(目立つ)

反射材、LEDライト等の活用

- 歩行者や自転車利用者は、反射材やLEDライト等を身につけ、目立つようにしましょう。

みんなで明るく交通安全 栃木県警察本部



笑味ちゃん

12 自己改革の課題と今後の取り組み

これまでJA自己改革の背景や取り組みについて紹介してきましたが、今回で「JA自己改革一口メモ」コーナーは最終です。
改めてJA自己改革とは何でしょうか。

◎魅力ある農業・農村の実現に向けて

JA自己改革は「魅力ある農業・農村を実現するための改革」だと考えています。農業・農村の現状は厳しく、このままでは農業生産や農畜産物の安定供給が難しくなる可能性があります。そうならないためには、次世代に魅力ある農業・農村を引き継ぐことが重要です。JAグループではそのために「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目標に取り組みを進めており、徐々にその成果は出始めています。

しかし、以前ご紹介したとおり、自己改革の進捗の捉え方については組合員・担い手とJAとの間で認識の差があります。

この認識の差を埋めるために、引き続き担い手訪問など組合員との対話を進め、組合員の目線で改革を進めるとともに、その成果の「見える化」を図っていきます。

JAグループは組合員と一体となって自己改革に取り組み、「魅力ある農業・農村」を実現していきます。

(JA栃木中央会)

パイプハウス建設 を応援します!

【H30 県域企画応援事業 最終年度】

JA しもつけでは、パイプハウス導入による規模拡大を考える生産者に対し、建設費用の一部を助成する事業に取り組んでいます。本年度が最後の応援事業です。

「生産基盤の維持・向上を図り、所得増大、農業生産の拡大」を目指す生産者の事業申請受付中です。

○助成金額：建設費の4割以内で最高限度は180万円以内

- ※作物の栽培用ハウスが対象です、育苗ハウスは対象外です
- ※自己資金に対する融資もご相談ください
- ※助成金交付は建設終了後の代金決済前になります

○提出書類：助成申請書、見積書、規模拡大確認資料など

- ※書類作成は、まず地区営農経済センターにご相談ください

○申請締切：平成30年5月15日（H30年度分）

- ※総事業費に達した時点で締切となりますので、早めの申請をお願いします

○合否：申請書類などの審査により判定します

- ※審査結果が「適正」となれば建設に進むことができます

○その他：・申請者が多い場合は調整となることがあります

- ・定期的な実績報告が必要となります
- ・助成金の返還を求める場合もあります



JAしもつけ 規模拡大に伴う簡易施設（パイプハウス）建設応援事業



花見 歓送迎会は ニューアプロニーで!!

ご宴会・祝賀会・内祝い・同窓会・法要・各種パーティー等もご予約承っております。



1
4500円

お一人様
税・サービス料
込み

2
5000円

お一人様
税・サービス料
込み

3
6000円

お一人様
税・サービス料
込み

アプロニー自慢の
コース料理を
ご堪能下さい。

写真はイメージです。

アイリスコース
〜お手ごろ価格の
カジュアルコース!!〜
生ビール・琥珀ビール・焼酎・日本酒
カクテル各種・ソフトドリンク

マイガレットコース
〜ボリユーム満点
おすすめコース!!〜
生ビール・烏ビール・焼酎・日本酒
冷酒・ノンアルコールビール
カクテル各種・ソフトドリンク

カトレアコース
〜ワンランク上の
こだわりコース!!〜
生ビール・烏ビール・焼酎・日本酒
冷酒・ウイスキー・ノンアルコールビール
カクテル各種・ソフトドリンク

**10名様から
200席までOK**

季節により
料理内容は
異なります。

プラン以外でもご予算
に応じて料理内容
を承ります。

円卓で
1卓10名様
が基本と
なります。

各コース…フリースタイル付き、飲み放題!!

ご予約・お問い合わせは

★詳しくは、フロントまでお問い合わせ下さい。

New **アプロニー**

TEL.0120-22-8743

〒328-0041 栃木県栃木市河合町3-26

無料送迎致します。
(15名様以上)

JA しもつけ

春の宝くじ付定期貯金 さかえ

募集期間 平成30年4月2日(月)～5月31日(木)

スーパー定期貯金(単利型)

期間中、新たなご資金でご契約いただいた方に
第754回サマージャンボ宝くじ10枚進呈いたします。

預入金額 1口 300万円 …10枚

預入期間 1年もの(自動継続)

金利 店頭表示金利で
お預かりいたします。



新顔1 西銀座 人気ナンバー1
の宝くじ売り場
「西銀座チャン
スセンター」で
購入します。

新顔2 関東最古の八幡さま
大宝八幡宮に
て当選祈願い
たします。

JA しもつけ 金融部貯金為替課 TEL.0282-24-1183

JAは書庫以外の方でもご利用いただけます。詳しくは近くのJAバンク窓口へ。

栃木駅前支店 TEL.0282-20-8821
都賀支店 TEL.0282-27-5611
藤岡支店 TEL.0282-62-4333

栃木東支店 TEL.0282-27-2525
壬生支店 TEL.0282-82-1111
岩舟支店 TEL.0282-65-3333

栃木西支店 TEL.0282-31-1794
大平支店 TEL.0282-43-2344

求人情報

パートさん募集

- 週休2日(シフト制) ●未経験者大歓迎
- 資格や年齢は問いません ●女性も活躍中です

勤務地	仕事	給与	時間
JAしもつけ栃木地区営農経済センター	①トマト選果場(屋内)でのトマトの選別など	時給 810円～	9:00～18:00
	②農産物直売所での商品の販売や陳列	時給 820円～	8:00～17:00
JAしもつけ壬生地区営農経済センター	トマト選果場(屋内)でのトマトの選別など	時給 810円～	8:30～17:00

ご応募・お問合せ

栃木地区センター→0282-27-6511(担当:営農2課 鈴木)
壬生地区センター→0282-82-1103(担当:営農課 小野口)

農機センター職員募集



JA全農とちぎしもつけ広域農機センターでは、現在一緒に働く職員を募集しています。整備士の経験がある方、厚遇します。(経験なくても可)
あなたの力を農機センターで発揮してみませんか。
まずはお気軽にお問い合わせください。

ご応募・お問合せ

JA全農とちぎしもつけ広域農機センター
0282-29-7033 (担当:荒川(政))

地区別座談会 開催のお知らせ

組合員の皆さまへ新たな米政策の説明を行うとともに、ご意見やご要望をうかがい、今後のＪＡ事業に反映させるために地区別座談会を開催します。各地区の開催日程や場所は表のとおりです。ぜひ、ご参加ください。

該当地区	開催日時		開催場所
栃木地区	3月19日(月)	午後6時30分	ニューアプロニー5階
都賀地区	3月20日(火)	午後6時30分	都賀地区営農経済センター
壬生地区	3月22日(木)	午後6時30分	壬生地区営農経済センター
大平地区	3月23日(金)	午後6時30分	大平支店
藤岡地区	3月26日(月)	午後6時30分	藤岡地区営農経済センター
岩舟地区	3月27日(火)	午後6時30分	岩舟地区営農経済センター

JA特選

北の旬 南の幸 味の競演

2あわせ便

お得です！「2個まとめて」、「2か月に1度」、「6か月」お届けする味わい便り！

**1年分(12商品分)で、
年会費は46,656円(送料・税込)**

**1商品あたり
3,888円(税込)**

夏 秋

販売元



- 栃木地区営農経済センター
TEL:(0282)27-7771
- 都賀地区営農経済センター
TEL:(0282)27-5792
- 壬生地区営農経済センター
TEL:(0282)82-2981
- 大平地区営農経済センター
TEL:(0282)43-0803
- 藤岡地区営農経済センター
TEL:(0282)62-4336
- 岩舟地区営農経済センター
TEL:(0282)55-5518

※お申込み・お問合わせは上記営農経済センターへお願いします。

■頒布期間
2018年6月から年6回(各偶数月)

ご入会、受付締切は

4月27日(金)

新茶

紫鳳 (Shiōhō) 白楽 (Hakuraku) 宝玉 (Hōjū)

「エコープ銘茶」ってどんなお茶？

JAグループが半世紀にわたって育んできた「美味・安心・おいしい」白種の銘茶ブランドです。

おいしい理由

伝統と熟練の技術

まろやかな香味を引き出す茶葉製造のお茶と、さわやかな香りを生み出す茶葉製造のお茶を熟練した技でブレンドします。

充分充実した生産

八十八夜前後に購入が最もおいしい時期を逃してはいけません。

お買い得理由

製造コストの削減

JAグループとメーカーの協力により、物流と製造の合理化をはかり、流通コストを大幅に削減しました。

結果メリット発露

組合員・利用者の皆さまのJAへの結集によって大量に取組われているブランドです。

流通コストの削減

JAグループとメーカーの協力により、物流と製造の合理化をはかり、流通コストを大幅に削減しました。

安心の理由

残留農薬定期検査

定期的に残留農薬・添加物の検査を実施し、安全性の確保と自然な風味の保持に努めています。

国産品質保証モデル

ISO9001の認証を取得し、全工場より完璧な品質管理を目指しています。

GAPへの取組

JAグループとメーカーの協力により、生産履歴の追跡が可能です。

JAお勧めの美味しい「新茶」

ご予約承ります

JA JA全農グループ ***ハタタ製茶株式会社

3月しもつけインフォメーション

第11回 理事会報告

《協議事項》平成30年1月29日(月)

- (1) 12月末実績検討について
- (2) 平成30年度事業計画骨子について
- (3) 平成30年度機構の一部見直しについて
- (4) 電子決済等代行業者との連携及び協働に係る方針の決定について
- (5) 平成30年4月実施予定の共済証書貸付制度の見直しに伴う「共済事業の共同実施に関する契約書」の改定について
- (6) その他



第3類医薬品 **クミアイ**
32包...1,600円(税抜価格)

婦人薬
「実母散顆粒」

婦人薬として名高い漢方処方とうきしゃくやくさんの「当帰芍薬散」に基づいた生薬製剤。9種類の生薬がおだやかに作用し、更年期障害や生理不順、冷え症などに効果を発揮します。煎じたりする手間のない顆粒剤です。



クミアイ家庭薬配置員・最寄のJA、または協同薬品工業(株)板木営業所
電話: **028-657-7310** まで
(医薬品は配置販売になります。)

料理楽しくステップアップ

「キッチン晴人」のオーナーシェフ 永井智一

キャベツとツナのサラダ〜アンチョビ風味



作り方

- (1) フライパンにオリーブ油・ニンニク・アンチョビフィレを入れ、弱火で香りを出し、軽く油を切ったツナ缶を入れ、火を止める。
- (2) 鍋に湯を沸かし、塩少々を入れ、ざく切りにしたキャベツをさっとゆでざるにあげる。
- (3) ボウルにキャベツを入れ、(1)とあえて皿に盛り付ける。トマトを飾り、こしょうを掛け出来上がり。

POINT

キャベツが温かいうちにあえると味がよくなります。

材料 (2人分)

キャベツ	1/4 個
ツナ缶	1 缶
アンチョビフィレ	3 枚
ニンニク(みじん切り)	小さじ 1
トマト	1/2 個
塩・こしょう	適宜
オリーブ油	大さじ 1

「キッチン晴人」のオーナーシェフ

永井智一(ながい ともかず) 1975年茨城県水戸市生まれ。高校卒業後、都内のすし店で修業後、帰郷し懐石料理を学ぶ。2013年12月に畑とつながるをコンセプトとした「キッチン晴人」をオープンし、地元農産物を生かした料理を提供中!

お知らせ

直売所が求める

春・夏播き野菜の栽培講習会を開催します

開催日時 平成30年3月13日(火)午後1時30分から

開催場所 ニューアプロニー5階 エメラルドホール

内容 トウモロコシやブロッコリー、レタス等といった春〜夏播き野菜の栽培の特徴や育て方のコツ

家庭菜園や直売所の品ぞろえ充実に向けて、栽培に取り組んでみませんか

◎栽培講習会出席希望の方は、営農部 園芸振興課 までご連絡ください。(資料準備のため)

電話番号 0282-20-8828 担当: 渡辺

3月

今月のおっ!楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。



藤岡地区女性会は2月21日、押絵教室を開き雛人形の押絵の製作に挑戦しました。細かい作業に苦戦することもありましたが、完成した華やかでかわいらしい雛人形に大満足の様子でした。「ひな祭り当日まで家に飾ります」と笑顔で話していました。

女の子のために桃の節句に行われる「ひな祭り」。きれいに飾られる雛人形は、子どもの身代わりとされ、病気や事故などの厄災から子どもを守ってくれるものとされています。

華やか押し絵

桃の節句

まちがい探し



出題●イラスト：酒井栄子



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

2月号
クロスワードパズルの答え

A	B	C	D	E
フ	キ	ノ	ト	ウ

「読者からのお便り」「まちがい探し(クロスワードパズル)」へのご参加お待ちしております

お便りをいただいた方に抽選でステキな商品を差し上げます。ハガキ・封書での郵送、ファックス、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。締切は毎月20日(20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日)必着。なお、感想やコメントは『読者からのお便り』に使用場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

2月号の
当選者

2月号の当選者は次の3名様です。おめでとうございます。

早乙女澄江さん(都賀)、吉澤秀幸さん(太平)、茂呂文江さん(岩舟)

【あて先】

〒328-0053 栃木市片柳町2-1-44
JAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①「おたのしみコーナー」の答え

②「読者のお便り」へのコメントや広報誌の感想、最近思う事

③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をお忘れなく

編集
後記

3月になり、JAしもつけも新年度を迎えます。早いもので、私が広報担当になって1年が過ぎました。昨年度は慌ただしく日々が過ぎてしまいましたが、今年度はやりたいことを明確にして、それを提案していけるようになりたいと思います。(編集担当F)

No.227

平成30年 3月1日発行 下野農業協同組合

編集・発行／企画総務部 総務課

〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1番44号 ☎0282(24)1180